



●サラサドウダン  
高さ4～5mの木に風鈴のような形で花をつけることから、別名「フウリンツツジ」とも呼ばれる。5月から7月にかけて花が咲く。暑さに弱く、シャクナゲに近い植物。

## 願いごとがかないますように 七夕



▶森江野幼稚園七夕のつどい

7月7日、町内の保育所や幼稚園では「七夕のつどい」が行われました。

森江野幼稚園では、園長先生から、年に一度七夕の日にだけ「おりひめ」と「ひこぼし」は、天の川にかかる橋を渡って会えるという話を聞きました。

その後、七夕の歌をみんなで歌い、音楽に合わせてダンスなどの発表を行いました。

森江野幼稚園の園児たちは、みんなで力を合わせて七夕の集いを盛り上げていました。



◀子どもクラブの七夕飾り

小学校1～3年生の児童が放課後に活動している子どもクラブでは、教室に七夕の飾りつけを行いました。

おりがみで作った可愛い飾りを笹に結びつけ、みんなで書いた短冊には、子どもたちの願いごとが書かれていて、友だち同士で見せ合っていました。

## 人権の花を育てます



◀花苗を植える藤田小学校の児童

児童が、互いに協力をしながら、花を育てることによって、情操をより豊かにするとともに、命を大切に、相手を思いやるという「基本的人権尊重」の精神を身につけてもらうことを目的として、人権の花運動が実施されています。

平成22年度は国見町において、藤田小学校と小坂小学校の2校が取り組むこととなりました。

藤田小学校では、6月18日に6年生を中心にプランターに花の苗を植え、みんなで育てています。

子どもたちに「命の大切さ」、「相手を思いやる気持ち」、「基本的人権尊重」《人権の花》が大きく花開くことでしよう。

## ミニうんどうかい 森江野季節保育所



6月25日、森江野季節保育所では、恒例となった「ミニうんどうかい」が行われました。

30m走や玉入れのほか、祖父母が参加する種目や親子と一緒に出場する種目もあり、子どもたちは一緒に楽しんでいました。

最後に、先生から「よくがんばりました」と書かれた手作りのメダルを首にかけてもらいました。

## 深まる友情 小坂小と静岡・西気賀小



小坂小学校の5年生9人は、7月2日から1泊2日で静岡県浜松市、浜名湖畔にある西気賀小学校を訪れました。両校の交流は23年前より始まり、児童の交流は15年前から行われています。今回も保護者らが加わり、総勢20名での訪問となりました。

両校5年生は、1年生のときから学級紹介、文通などで交流を進めてきました。直接会っての交流はこれが初めてとなります。

この交流により、双方の友情がさらに深まり、楽しい思い出となりました。

冬には西気賀小の5年生児童が小坂小にやってきて、雪の上での交流が行われる予定です。

### 「心に残った西気賀交流」

小坂小学校 5年 赤坂 七海

7月2日から2日間、待ちに待った西気賀小学校へ行ってきました。出発の日には、たくさんの方が見送りに来てくださいました。とてもうれしかったです。

電車や新幹線に乗りました。私は、初めて新幹線に乗りましたが、とてもスピードが速くてびっくりしました。浜松駅からバスに乗ったときは、「もうすぐ会えるんだ。」と、どきどきしました。

西気賀小学校では、全校生が迎えてくださいました。はじめに、西気賀小の5年生といっしょに木札に名前を書きました。

次は、潮風集会です。集会の中で、エイの赤ちゃんなど、浜名湖でとれるたくさんのお魚を見せていただきました。小坂の5年生は、まだまだきちんとした表情でしたが、ゲームをするうちに、少しずつ笑顔が見られるようになりました。

次の活動は、西気賀ウォークです。ここでは、西気賀小の5年生と協力して活動することができました。たくさん場所を歩きましたが、最後まで歩き続けることができ、よかったです。宿泊した国民宿舎での食事は、すごくごうか、おいしかったです。このころには、小坂と西気賀の5年生は、とても仲良くなっていて、食事の時間も、楽しく過ごすことができました。

海の活動では、バナナボートがとても楽しかったです。すごく迫力があったので、スリル満点でした。カヌーもいい体験でした。少しむずかしくてなかなか思い通りに進みませんでした。

いよいよお別れです。西気賀小のみんなの間を歩いていると、私の顔は笑っているんだけど、心の中は「もっといっしょにいたい」という思いでいっぱいでした。

帰りのバスに乗って後ろをふり返りました。すると、西気賀小の5年生が歩道橋の上で手を大きくふってくださいました。私たちが負けずに大きく手をふりました。歩道橋には、「はなれていてもずっと友達」という幕がかかっていたので、私は涙が出そうになり、つい大きな声で「バイバイ、またね。」と言いました。

友達もたくさんできたと、すばらしい経験をすることができました。冬の交流では、私たちが迎える番です。心をこめておもてなしをしたいと思います。

## サッカーボールで遊ぼう



郵便局のキャンペーンにより、全国の小学校に2010年ワールドカップの公式球と同じデザインのサッカーボールのプレゼントがありました。

大木戸小学校では、稲垣修治国見郵便局長から児童を代表して5年生の佐藤嵩太くんへボールが手渡されました。

稲垣局長は、ボールを使い外で元気に遊んでほしいと話していました。

## お年寄りと交流 藤田保育所



6月21日から25日にかけて、藤田保育所とデイサービス利用者の交流会が行われました。

交流会では、保育所の子どもたちが元気に歌や踊りを披露して、最後に一人ずつ握手をして別れました。

元気な子どもたちの姿を見て、デイサービスの利用者は、「みんなかわいかった」と笑顔浮かべていました。